

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30~13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL<0762>52-2271 FAX52-2273

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL<0762>22-2525 FAX24-2882

会長：木島光仁 幹事：高島菊丸

情報委員長：吉田富士夫

1988・12月1日 第378号

金沢の町が企業を育てる

(株)福光屋 取締役社長

福光 松太郎氏



「金沢の町は企業を育てるか？」としたいので、いくらかの問題提起になればと思います。

都市の環境を政治、経済から計るのは別に、自然・四季から眺めると、私共の仕事でも、例えば静岡県は、冬でも温暖で酒造りに苦勞している。金沢は雪が降ります。雪が塵埃のフィルターになって空気が澄み、当然良い水が豊かで酒造りに適しています。酒は典型的な例ですが、いろいろ料理屋が揃っていて、製造販売したものに対するお客の反応がなんとか聴ける町の規模です。お魚が美味で舌が肥え、酒にも厳しい人が多い。意図的に増やした部分は別として、もともとある金沢の貫禄とでも言うものに左右されるところが

あります。では、これらが今後も続くかは疑問で、地下水は、溜る速度と消費量がアンバランスだし、味の規準値も素材を大切にしないとブレてきた感じで、自然環境がかなり変化する要素があるようです。

金沢と言えば必ず出る“伝統”には、定義がありません。同じものが続くのは、やがて無くなるという意味で、前田家の文化戦略から今の金沢が息ずいていると云った古いものとしての観光客集めはその例です。伝統は変化のくり返して、いかに苦勞してそれを変えてきたかに自覚と自信を持つべきですが、私も含めてなかなかそう思えないのが、伝統がある地元の難かしいところです。酒造りは伝統産業に分類されることがありますが、私には維持保存されているように聞えます。少し長い目で歴史を見ると、江戸初期までの濁り酒が、元禄時代に清酒となり、足踏式から水車を利用し、精米の大量化が可能になって味が飛躍的に向上し普及した。水車から機械時代になり風味が更に良くなります。現在は技術革新が年間に何件もあって数えきれません。伝統を変化するものか、不変のものとするかの差で、この町の雰囲気が大きく左右されます。

変化への対応は、企業の側では必然的に敏感にやらざるをえない。それに対して町の人とはなんとなく変っていくのですが、裏日本、上日本で、金沢はブランドたり得る唯一の都市だとは、多くの識者が言っています。それを受けてどう働きかけるかですが、そこに創造が生れるわけです。ある人の定義によると、創造とは、思考の非常に新奇な組み合わせである。あるいは異常な結合であって、それが社会的、理論的に価値を持っているか、他者に対して感情的な衝撃を与えるものであるそうです。AとBが全然異質のものだと思っているが、それをつないだら、素晴らしい価値が出ると言うことです。

「村は開かれていた」と言う柳田国男の本には、群落の定住者に対しての漂泊者、例えば占い師、祈禱師、芸人といった情報量の多い人が村へ入って来る、祭りが必要なのは活性化で、AとBが別のものだと普通は思い込んでいるのを、他所者がお祭りの場で融合させる。その時に創造が生まれ、活性化した雰囲気の中で育った子供の中から、更に新鮮な創造を次世代に伝える人材が出てくることでしょう。

他県での、これまでの町づくりが成功した例は、みなAとBの接点がありました。都市内部の者だけでは、その結合を思いつかなくても、演劇家、建築家、コンピューターのプロやデザイナーなど、外から来る人を深めて交流し受け入れ、町の価値を新らしく、より良くする運動は、企業家としてやっていいし、若い者の役割とも思います。そこから新たな企業が芽生え、金沢に創造をもたらす方向があろうと考えるのです。
(文責 吉田富士夫)

私の職業奉仕

東川 昭

金沢市の人達が深い眠りについている午前3時半、金沢中央卸売市場水産物の販売開始のベルが市場の騒音の中に一際大きく鳴り渡り、せり人の「おはようございます」から「さあ幾ら」の第一声が始まります。全国の消費地では日本一朝の早い市場です。年間10万t、金額で800億円といえは金沢の人口43万人当り日本で一番の消費という事になりますが、金沢の市場は戦後、近海に刺網イワシ、巾着サバ漁が大漁に続き、そうした魚を関東方面や関西、信越方面に出荷していた人達が現在発送仲買人という形で金沢の市場で仕入れ、北信越方面に発送するために各地の市場の時間に合せて、せり時間が早く当せん取扱量も多くなりました。一般の見学者がおいでになって一番おどろくのが魚の種類が多い事と、短時間に商品が済んで卸売場から消えてしまう事です。種類が多いのは日本列島の真中に位置している事と金沢の人は魚の食べかたを良く知っているから、南の魚でも北の方の魚でも良く売れます。大量の商品が短時間に済んで行くのは、なんといっても荷受が集めた魚を受け皿になる仲買人の企業の努力だと思います。又、少しでも早く地方へ出荷するためじゃないかと思います。私達業界人として県外から金沢へ訪れる観光客の人達が、金沢はとっても食べ物がおいしく、特に魚が旨かったといわれるのが一番嬉しいです。



最近、北陸の海も乱獲がたたって天然の良いものが少なく、特に冬の近海で獲れるブリや甘エビ、ズワイガニ、タラ等は年々魚が少なくなり、このままではと思うと不安な気持ちになります。それに変わると云うのも変ですが、世界の海より鮮魚や冷凍魚が年々多くなり、成田や大阪からの航空貨物(魚)が毎日毎日トラックで運ばれて来ます。これも御時勢でしょうか、金沢中央卸売市場の現況をお知らせして私の職業奉仕といたします。

交換学生 小杉善文君

アメリカンフットボールで大活躍

今年4月より、ロータリー交換学生としてアメリカへ留学中の小杉善嗣会員の長男、小杉善文君がハイスクールのフットボールチームの主力選手として大活躍、地元シラキウスの新聞に大きく報道されました。



JON OLSON/The Post-Standard

Yashifumi Kosuki, left, and Yannic Georis, right, share a moment with LaFayette High School football coach Ron Doctor.

Tackling a Foreign Game

By MIKE FELICETTI

Most high school football players aren't content watching games from the sidelines.

But Yannic Georis and Yoshifumi Kosuki of LaFayette aren't like most high school football players.

They are foreign exchange students who had never played a single down of football before this season. Now they each have had a season of practice under their belts, and have enjoyed the experience.

"I joined the team to learn the game of football," said Georis, a native of Brussels, Belgium. "While I'm in the states, I want to learn sports that they don't play at home."

He's learning a lot in practice. "It's not so difficult to play," he said of his defensive end position. "The basics are easy to learn. But when you have to play in a game it's harder because there's more stress; you don't want to mess up."

The two agreed they are too inexperienced to take much playing time away from the other players. "Most of the other guys have played football for six years or more," Georis said. "They should be playing."

Kosuki, who grew up in Kanazawa, Japan, has seen more game action than Georis. His

Exchange Students Learn Football At LaFayette H.S.

experience as a soccer player in Japan made him the logical choice to assume the kicking duties for Coach Ron Doctor.

While kicking comes naturally to Kosuki, his other positions, wide receiver and safety, aren't as easy. "When I'm on defense, I don't always understand what the coach wants me to do," he said. "I just try to tackle the guy with the ball."

Doctor said both players are very coachable. "They understand English and seem to have no problem doing what we want them to do," he said.

At Thursday afternoon's practice, Kosuki was working out at receiver, but dropped a number of passes. "I have a little trouble

catching," he said. "The balls are shaped different."

Everything about football is foreign to Georis and Kosuki because, although the sport is widely recognized, it isn't played in their home countries.

So when Kosuki arrived in March and Georis in June, they wanted to learn about the sport they had heard so much about.

"In Belgium, everybody knows what American football is because of the helmets and big pants," Georis said. "But nobody knows the rules."

Now, after playing the game for two months, both know the rules and can enjoy professional football on television. "Before I started playing I couldn't watch football on TV," Georis said. "It was too boring. I didn't know what was going on. Now I watch it every Sunday."

When asked if he thought football was violent, Georis, who also is a former soccer player, said: "I don't think it's any more violent than soccer. Soccer is just as brutal because you don't have any pads for protection. And other players are always kicking you in the leg."

(Continued on Page C-7)

第755回例会

◆11月17日(休)はれ 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話 (スライド)
会員 鈴木透君 「フィヨルドへの旅」
2. 出席 欠
出席43名、欠席32名、出席率57.33%
ビジター27名
3. 来訪者 (敬称略)
小松東RC 山腰茂 (弁護士)
金沢RC 坂尻哲夫、坪野俊雄
松本静夫、二木治夫、永山昌一
奥井祥夫、高田和征、東栄治
金沢東RC 中西弘信、彦田昭雄
松本洋武、奥村宜夫、浅田裕久
金沢西RC 上出達夫、操川由一
荒川勝治、作田昭七、秋常外喜雄
金沢南RC 辻弘、高木信、
坂田雅夫
香林坊RC 彦坂謙一、内藤吉雄
成瀬栄蔵、高辻時長、越沢久也
4. 幹事報告 ○ダグラス君おこづかい
○ソウル国際大会出席の御返事を事務局迄
○ゴルフ同好会、12月の日曜日初顔合せ
○百年木運動への寄付 (会員一人当り
1,000円三年間にわたって)
5. ニコニコボックス
○度々メーキャップさせていただきました。
小松東RC 山腰茂君
○去る10日長野市に於ける全国学校保健
研究大会で、学校医として文部大臣賞
をいただきましたので。土原一二
○土原先生、学校保健に於て文部大臣賞
おめでとうございます。
先週お休みしまして。小間井宏尚
○吉田先生、北国文化賞おめでとうござ
います。金沢工芸展出品の皆様ごくろ
う様でした。素晴らしい作品を見せて頂
きありがとうございました。渡邊聡
○一昨日、NHK TVにちょっと顔が出ま
したので。米澤修一
○メーキャップが多かった為、広沢さん
の借金がだいぶたまっていたのが、今
日全額無事払い終えました。浅田豊久
○メーキャップが続きました。及川雅弘
合計14,000円 (累計 576,100円)
6. 今週のニュース
○東京、青梅信金の女性職員、9億7千
万円を愛人に不正送金。
○三木武夫元首相死去、議員歴現役最長
の51年。
○税制6法案共欠席のまま衆院通過。
リクルート特別委を設置。

第756回例会

◆11月24日(休)雨 12:30～13:30 松魚亭

1. 講話 細織作家 木場紀子氏 「織と染と」
2. 出席 欠
出席54名、欠席21名
出席率72%
ビジター23名
3. 来訪者(敬称略)
金沢RC 小池成治
真柄敏郎、丸恵三
岡田尚壯、石黒裕明
金沢東RC 三田裕一
山宮外雄、竹松俊孝
大津謙次郎、藤原興夫
松尾久義、小松清吾
金沢西RC 太田辰巳、操川由一
広瀬鎮郎、小堀甚九郎、中村吉輝
洲脇豊弘、
金沢南RC 福田邦彦、森田徳永
杉野健二、清水昭男、小堀外茂次
4. 幹事報告 ○本晩、親睦委員会、松魚亭
○ソウル国際大会予約金お一人
30,000円を事務局までお願い
します。
5. ニコニコボックス
○本日の講師、細織作家木場紀子さん
をお迎えして。
大場松魚、魚住安彦、坂下直人
長谷川聖人、坂口幸市、吉崎英治
二塚長生
○山本会員さんから、今日は君の結婚記
念日ですと言われてびっくりしまし
た。完全に忘れていました。帰って家
内に言葉をかけなくては。
ありがとうございました。関 稔
○先日は誕生祝有難うございました。人
生大きく一回転した事になりました。
反省しきりです。よろしく 上田忠信
合計11,000円 (累計 587,100円)
6. 今週のニュース
○日本初の小編成のプロ楽団「オーケス
トラ・アンサンブル金沢」デビュー。
感動の施律を県民に。
○韓国前大統領、全斗煥の不正事件、財
産を国家に返納。謝罪隠退する。
○大相撲、千代の富士53連勝! 大鵬を抜
いて史上2位に。



地区大会表彰



R1会長賞



R1会長賞達成優秀クラブ ロータリー財団協力優秀クラブ